

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日

令和4年11月24日

事業者名 福津市商工会



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針

当会定款に記載の組織目的である「地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資し、もって国民経済の健全な発展に寄与すること」は、SDGsの達成と目的と同じくするものであり、役職員、組織内事業者それぞれが役割を果たしていくことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

| 分類 | SDGs達成に向けた 重点的な取組 |
|------------------------------|--|
| 公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献 | 商工業者に対する支援計画である「経営発達支援計画」の策定、実施、評価見直し及び改善（P D C A）を行い、地域経済の発展に貢献します。また、計画はHPに公表し組織内外の事業者も閲覧できるように致します。 |
| 人権・平等・労働 | 組織内事業者の福祉の増進を図るため、組織内事業者や従業員、その家族を対象とした健康診断事業の実施により地域で働く人々の健康増進に貢献します。 |
| 産業・技術 | 委託契約（市指定ゴミ袋販売、税務相談所、労働保険事務組合）に伴う事務について、契約違反や重大な過失が起こらないようヒヤリハット事例等の共有を図り、サービスの安全性を確保します。 |
| 環境・ワンヘルス | 事務所内に衝立を設置したり、換気や消毒を頻繁に行ったりする等、感染防止対策を徹底します。また、感染時の対応マニュアルを作成し、職員が安心して勤務できる職場環境の構築を推進します。 |

◆ SDGs達成に向けたパートナーシップ

地域経済発展のため、行政、金融機関、その他関係機関と連携し支援事業に取り組みます。関係者との良好な関係を構築する為、賀詞交歓会、勉強会、連絡協議会などを開催し、役職員も積極的に参加するよう促します。

■ SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。

申請年月 2022年11月

事業者名 福津市商工会



| No | 分類 | 項目タイトル | 項目 | 必須・選択 | 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況 | | | 政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市 福岡市 未登録 未登録 記載省略可能項目 | 具体的な取組 | 実施状況 | | 実施経過(1年後) | | 対応する主なSDGs | | | 関連する総合計画30の取組事項 | | | | |
|----|----------------------|---------------------|--|-------|------------------------|-----------------|-----|---|--|---------------|-------|-----------|------|------------|---|------------------------------|---|--|--|--|--|
| | | | | | 該当項目 | 登録済の宣言・登録制度等の名称 | | | | 実施予定項目の予定開始年月 | 開始年月 | | 実施年月 | 実施結果 | | | | | | | |
| | | | | | | 未登録 | 未登録 | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 公正・パートナーシップ・地域社会への貢献 | 経営理念の共有 | 経営理念及び経営目標を社内などで共有している。 | 必須 | | | | 北九州市 福岡市 未登録 未登録 記載省略可能項目 | ・組織の理念、目標、支援内容などを体系的に定め経営発達支援計画を策定し国へ提出、職員が確認できるようパソコン共有フォルダに保存、紙媒体でも出力し事務所内に保管 ・上部組織主催の研修、朝礼、職員会議などの場で定期的に共有 ・内部組織である部会、部においては総会、会議時に組織目的、実施内容などを確認 | 実施中 | | | | | 8. 就業機会と経済成長 16. 持続可能な都市と人間開発 17. 各種協力 | 8.1 16.7 17.16, 17.17 | 8 中小企業の振興 | | | | |
| 2 | | 法令の遵守 | 反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 | 必須 | | | | | ・朝礼などで定期的に法令順守の重要性を職員間で共有 ・上部組織主催のコンプライアンス研修を職員へ受講させ意識向上を図る ・行政手続き支援(税務、労務、各種助成金補助金申請)、金融支援時には支援先である事業者に対しコンプライアンスの徹底について説明 | 実施中 | | | | | 4. 教育 10. 持続可能な開発目標 16. 持続可能な都市と人間開発 | 4.7 10.3 16.3, 16.4, 16.5 | 20 安全で安心して暮らせる地域づくり | | | | |
| 3 | | 事業継続計画(BCP) | 過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要な業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。 | 必須 | | | | | ・事業継続計画(BCP)の作成と職員への共有 ・災害時に職員の安否が確認できる体制の整備とBCPへの記載 ・組織内事業者へのBCP策定に関する啓発文書の発送、策定支援の実施 | 実施中 | | | | | 11. 持続可能な都市と人間開発 13. 持続可能な開発目標 16. 持続可能な都市と人間開発 | 11.b 13.1, 13.3 | 29 地域防災力と危機管理の強化 | | | | |
| 4 | | 個人情報の保護 | 個人情報を適切に管理している。 | 必須 | | | | | ・上部組織主催の個人情報保護に関する研修を職員へ受講させ意識向上を図る ・職員の個人情報を含む情報の適切な管理 ・取り扱う個人情報を最小限に限定 ・支援先の個人情報については専用ソフトにてデータ管理を行ったり、金庫室にて文書管理を行うなど情報漏洩対策を徹底 | 実施中 | | | | | 4. 教育 10. 持続可能な開発目標 16. 持続可能な都市と人間開発 | 4.7 10.3 16.4, 16.5 | 20 安全で安心して暮らせる地域づくり | | | | |
| 5 | | 飲酒運転の撲滅 | 従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。 または、「飲酒運転撲滅宣言企業」、「飲酒運転撲滅宣言の店」に登録している。 | 必須 | ○ | | | | ・飲酒運転撲滅のポスター、ステッカー等の啓発文書を目立つ場所に提示 ・飲酒を伴う懇親会での公共交通機関の利用や運転代行利用の徹底 ・飲酒運転防止マニュアルの配布 ・役職員、役職員の家族に対する啓発 | 実施予定 | 2023年 | 4月 | | | 3. 体調の維持と健康 4. 教育 12. 持続可能な開発目標 | 3.5, 3.6 4.7 12.8 | 20 安全で安心して暮らせる地域づくり | | | | |
| 6 | | 事業の承継 | 後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。 | 選択 | | | | | ・事業引継ぎ支援センターと連携し組織内事業者へ事業承継啓発活動を実施 ・国や県の事業承継関連施策の周知(事業承継補助金、課題調査アンケート等) ・職員間での事務引継ぎ機会の十分な確保 ・上部組織主催のセミナーへの参加、自社主催事業承継セミナーの開催 | 実施中 | | | | | 4. 教育 8. 就業機会と経済成長 11. 持続可能な都市と人間開発 | 4.7 8.3 11.3 | 8 中小企業の振興 | | | | |
| 7 | | UIJターンの推進と若者の県内への定着 | 県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。 | 選択 | | | | | | | | | | | 4. 教育 8. 就業機会と経済成長 10. 持続可能な開発目標 | 4.3, 4.4 8.3, 8.5, 8.6 10.3 | 4 移住定住の促進 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり | | | | |
| 8 | | 地域防災への貢献 | 水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 | 選択 | | | | | ・役職員(特に青年部)への地域消防団活動への参加を推奨 ・防火管理責任者立ち合いの元、年に1回の防災訓練を実施 ・事業継続力強化支援計画を通して、市防災安全課と連携し組織内事業者への啓発活動を実施 | 実施中 | | | | | 4. 教育 11. 持続可能な都市と人間開発 13. 持続可能な開発目標 | 4.4 11.3, 11.b 13.1 | 29 地域防災力と危機管理の強化 | | | | |
| 9 | | 共助社会づくり | 寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 または、「みんなで防犯応援隊」、「さわやか道路美化促進事業」、「河川愛護(活動支援)企業」に登録している。 | 選択 | ○ | | | | ・自治体が開催する委員会活動等への職員の参加 ・内部組織である青年部、女性部による地域貢献、社会福祉活動を実施 ・被災地ボランティア、ビーチクリーン、盲導犬募金活動、出前事業等 ・組織内外の支援先事業者に対し犯罪情報に係る注意喚起や情報提供 | 実施中 | | | | | 11. 持続可能な都市と人間開発 17. 各種協力 | 11.3, 11.7 17.17 | 14 文化芸術の振興 20 安全で安心して暮らせる地域づくり 21 地域の活力向上 22 共助社会づくり、生涯学習の推進 | | | | |
| 10 | | 世界遺産等の保護・保全 | 人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 または、「世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度」に登録している。 | 選択 | ○ | | | | | | | | | | 11. 持続可能な都市と人間開発 14. 生物多様性 15. 持続可能な開発目標 | 11.4 14.2, 14.5, 14.a 15.7 | 14 文化芸術の振興 | | | | |
| 11 | | 国際協力・貢献 | 国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 または、「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。 | 選択 | ○ | | | | | | | | | | 10. 持続可能な開発目標 11. 持続可能な都市と人間開発 17. 各種協力 | 10.2, 10.3 11 17.17 | 19 外国人材に選ばれる地域づくり | | | | |
| 12 | | SDGsの普及啓発 | 持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。 | 選択 | | | | | | | | | | | 4. 教育 13. 持続可能な開発目標 17. 各種協力 | 4.7 13.3 17.13, 17.16, 17.17 | - | | | | |

| No | 分類 | 項目タイトル | 項目 | 必須・選択 | 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況 | | 政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市 福岡市 未登録 未登録 記載省略可能項目 | 具体的な取組 | 実施状況 | | 実施経過(1年後) | | 対応する主なSDGs | | 関連する総合計画30の取組事項 | | | | | | | |
|----|----------|-------------------|--|-------|------------------------|-----------------|---|--|---------------|------|-----------|--|------------|---|---|---------------|------------|--|--|--|--|--|
| | | | | | 該当項目 | 登録済の宣言・登録制度等の名称 | | | 実施予定項目の予定開始年月 | 開始年月 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | 人権・平等・労働 | ダイバーシティ経営とジェンダー平等 | 女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。 | 必須 | | | | ・上部組織や商工会長による職員個別面談を実施し職場環境のヒアリングを実施 ・昇進、昇格などに関する公正な社内基準の設定と明確化 ・誰もが安心して発言・行動できる職場環境づくりのための管理職教育の実施 ・再雇用制度の導入 | 実施中 | | | | |    | 5.1, 5.b | 8.5 | 10.2, 10.3 | 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり | | | | |
| 14 | | 差別やハラスメントの禁止 | 採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 | 必須 | | | | ・事務局長、商工会長による職員の個別面談にて職場環境のヒアリングを実施 ・あらゆる雇用条件・職場環境で差別しない体制の整備 ・差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に明記 ・上部組織が主催する差別やハラスメントに関する定期的な研修への参加 | 実施中 | | | | |    | 5.1 | 8.5 | 10.2, 10.3 | 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり | | | | |
| 15 | | 人権教育の推進 | 人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。 | 必須 | | | | ・組織内事業者への労働安全衛生に関する啓発活動(会報、HP等) ・上部組織が主催する人権に関する研修への参加 ・人権尊重を組織方針や行動規範に明記 | 実施中 | | | | |    | 4.7 | 5.1 | 10.2, 10.3 | 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり | | | | |
| 16 | | 労働安全衛生 | 業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 | 必須 | | | | ・職員向け労働安全衛生講習会に係る情報の提供 ・労働安全衛生を観点とした職場環境の定期的な点検、改善 | 実施中 | | | | |   | 8.8 | 9.1 | | 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり | | | | |
| 17 | | 長時間労働の抑制 | 36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 | 必須 | | | | ・残業時間の管理徹底、平準化への取組み ・定時退社の日々の声掛け ・業務効率化へ向けた提案や見当が出来る社内での仕組みづくり ・有給休暇取得率の目標値の設定と、休暇を取得しやすい人員体制の整備 | 実施中 | | | | |    | 3.4 | 8.5, 8.8 | 10.3 | 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり | | | | |
| 18 | | 健康づくり | 従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。 | 必須 | ○ | | | ・組織内事業者及びその従業員、家族を対象とした健康診断事業の実施 ・費用補助による職員の健康診断受診促進 ・職員の健康診断受診促進のため休暇制度の整備 ・メンタルヘルス対策のための個人面談を実施 ・特定健診、がん検診の受診を促進 | 実施中 | | | | |   | 3.4 | 8.5, 8.8 | | 12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供 | | | | |
| 19 | | 人材の育成 | 全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。 | 必須 | | | | ・上部組織主催の職員研修への参加(年2回以上) ・外部研修の受講機会の提供(労務、税務、金融)、資格取得のための費用補助 ・良好な職場環境醸成、能力開発など、適切なマネジメント実施 | 実施中 | | | | |   | 4.4, 4.5 | 8.5, 8.6, 8.8 | | 1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり | | | | |
| 20 | | 多様な働き方の推進 | テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 | 選択 | | | | | | | | | | |    | 5.4, 5.5 | 8.5, 8.8 | 10.1, 10.2 | 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり | | | |
| 21 | | 仕事と子育ての両立 | 結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。 | 選択 | ○ | | | ・育児・介護休業法に基づき育児休業に関する規定を設定 ・産休、育休制度の導入と性別によらない育児休業の積極的な利用推奨 ・育児休業中の代替要員の確保 | 実施中 | | | | |    | 5.1, 5.4, 5.5 | 8.5, 8.8 | 10.2 | 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援 | | | | |
| 22 | | 仕事と介護の両立 | 従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。 | 選択 | ○ | | | ・介護休業、介護休暇制度の導入 ・介護について相談しやすい職場風土づくり ・介護期間中の柔軟な働き方への配慮 | 実施中 | | | | |    | 5.4, 5.5 | 8.5, 8.8 | 10.2 | 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり | | | | |
| 23 | | 障がいの特性に応じた就労の推進 | 障がいのある人が個性や能力を発揮して働く環境を整え、積極的に雇用している。 | 選択 | | | | | | | | | | |    | 1.3 | 8.5, 8.8 | 10.2 | 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援 | | | |
| 24 | | 女性の活躍の推進 | 女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。 | 選択 | | | | | | | | | | |    | 5.1, 5.5 | 8.5, 8.8 | 10.2 | 15 ジェンダー平等の社会づくり | | | |
| 25 | | キャリア教育の推進 | 職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。 | 選択 | | | | | | | | | | |    | 1.2 | 4.4 | 11.3 | 1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実 | | | |

| No | 分類 | 項目タイトル | 項目 | 必須・選択 | 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況 | | 政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市 福岡市 未登録 未登録 記載省略可能項目 | 具体的な取組 | 実施状況 | | 実施経過(1年後) | | 対応する主なSDGs | | | 関連する総合計画 30の取組事項 | | | |
|----|----------|--------------------------|---|-------|------------------------|-----------------|---|---|---------------|------|-----------|--|------------|---|---|---------------------|------------------|---|---|
| | | | | | 該当項目 | 登録済の宣言・登録制度等の名称 | | | 実施予定項目の予定開始年月 | 開始年月 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 | 産業・技術 | 商品・サービスの安全性の確保 | 商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。 | 必須 | | | | ・職員会議を定期的に開催し、ヒヤリハット事例等の共有を図ると共に問題が起きた際の対策などについて協議 ・想定されるリスクの洗い出しと対策の実施 ・アンケートの活用による意見収集と関係機関への共有 | 実施中 | | | | |    | 9.4 | 11 | 12.8 | 20 安全で安心して暮らせる地域づくり | |
| 27 | | ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決 | ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。 | 必須 | | | | ・上部組織主催の研修や職員WEB研修受講による環境改善の啓発活動を実施 ・事業者への調査結果を基にしたより良いサービスへの改善 ・事務所への来所が難しいと想定される事業者に対する巡回訪問の実施 | 実施中 | | | | |    | 9.4, 9.5 | 10.2 | 17.16, 17.17 | / 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進 | |
| 28 | | 新たな技術・商品の開発 | 品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。 | 選択 | | | | | | | | | | |    | 9.1, 9.5 | 11 | 12.8 | 8 中小企業の振興 |
| 29 | | 地域資源・特性の活用 | 地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。 | 選択 | | | | | | | | | | |    | 11.a | 14.4, 14.b. | 15.6 | 2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 |
| 30 | | DXの推進 | デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。 | 選択 | | | | | | | | | | |    | 4.4 | 8.2 | 9.1 | 5 デジタル社会の実現 |
| 31 | | 多言語対応 | ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。 | 選択 | | | | | | | | | | |    | 1.4 | 4.5 | 10.2 | 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり |
| 32 | 環境・ワンヘルス | 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理 | 事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。 | 必須 | ○ | | | ・電子申請等を利用したペーパーレス化への促進や再生用紙の利用促進 ・ごみの適正な分別、処理の実施 ・県産リサイクル製品の積極的な使用 | 実施中 | | | | |    | 6.3 | 11.6 | 12.3, 12.4, 12.5 | 23 快適な環境の維持、保全 | |
| 33 | | 脱炭素化の推進 | 節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。 | 必須 | ○ | | | ・LED照明の導入によるオフィスの節電や、断熱による省エネへの取組み ・職員の公共交通機関利用の推奨 ・クールビズ、ウォームビズの推進 ・エコドライブの推進 | 実施中 | | | | |    | 7.a, 7.b | 11.6 | 13.3 | 3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現 | |
| 34 | | 感染症対策の推進 | 新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。 | 必須 | ○ | | | ・接客時、職員間における感染対策(マスク着用、消毒、距離)の徹底 ・感染症発生時の対応方法をマニュアル化し、職員へ周知 ・Web会議の推進や会議室の換気など、感染対策の実施 ・ワクチン接種の推奨(特別休暇の設定) | 実施中 | | | | |    | 3.3 | 6.1 | 8.8 | 3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進 | |
| 35 | | プラスチックごみの削減 | プラスチックごみの削減に取り組んでいる。または、「ふくおかプラスチックごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。 | 選択 | ○ | | | | | | | | | |    | 11.6 | 12.4, 12.5 | 14.1, 14.2 | 3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全 |
| 36 | | 食品ロスの削減 | 製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。 | 選択 | ○ | | | | | | | | | |    | 2.1 | 12.3 | 15.6 | 3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全 |
| 37 | | 農林水産物の地産地消の推進 | 県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。 | 選択 | ○ | | | | | | | | | |    | 2.4 | 14.2, 14.4 | 15.6 | 3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上 |
| 38 | | 生物多様性 | 健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。 | 選択 | ○ | | | | | | | | | |    | 13.1 | 14.2 | 15.4 | 3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全 |
| 39 | | 環境に配慮した調達・商品・サービス開発 | 環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。 | 選択 | | | | | | | | | | |    | 9.4 | 12.8 | 13.3 | 6 グリーン社会の実現 |
| 40 | | 緑化の推進 | 壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。 | 選択 | ○ | | | | | | | | | |    | 11.7 | 13.3 | 15.2 | 3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現 |
| 41 | | 再生可能エネルギーの利用 | 太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由來の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。 | 選択 | ○ | | | | | | | | | |    | 7.2, 7.a | 11.6 | 13.3 | 3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現 |

*「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。